

大 会 宣 言

近年、わが国では、少子・高齢化や核家族化の進展、個人の価値観の多様化、深刻な経済不況、さらには、虐待や自殺などの新しい社会問題の発生により、私たちを取り巻く環境は大きく変化しつつあります。

それに伴い、地域社会においては、住民同士のつながりが希薄化し、地域で抱える福祉課題が複雑かつ深刻化しています。

このような中で、私たちが住み慣れた地域で共に安心して暮らしていくためには、地域住民同士による助け合い・支えあいと公的な福祉サービスが一体となって展開されることが必要です。

さらに、近年、東日本大震災をはじめとして日本の各地で地震や集中豪雨などが頻発し、突然の自然災害に備えた取り組みが喫緊の課題となってきたことから、日頃から住民が主体となって手を携え、地域の“絆”の輪を広げておくことが重要になってきております。

東根市と東根市社会福祉協議会は、地域住民がボランティア活動などを通じて協働の担い手の一翼となり、地域の諸課題を解決すべく「新たな支え合い」の形を創造し、住民参加による住民主体の地域福祉推進による豊かなコミュニティづくりを目指しております。

このようなことから、私たちは、今後とも地域の様々な福祉ニーズに迅速に対応するため、関係団体等との連携を図りながら、「自助」「共助」「公助」の精神のもと、創意・工夫を凝らし、みんなで知恵を出し合い、活力ある地域福祉の推進に努めるとともに、子どもからお年寄りまで、全ての世代の命と暮らしを支える、持続可能な地域ケア体制の構築に向けた取り組みを進めていかなければなりません。

本日、ここに「平成26年度東根市地域福祉推進大会」の開催にあたり、私たち福祉に携わる関係者は、大会スローガンである「きさえあう 心がつくる あたたかなまち」の趣旨を踏まえ、一丸となって福祉推進のまちづくりに取り組み、地域の“絆”を広めていくことを決議し、ここに宣言いたします。

平成27年2月1日

平成26年度東根市地域福祉推進大会